



## ドクタートーク

### 「都城市消防団第2分団第6部」

院長 柏木 輝行

骨髄バンクのドナー登録が55歳で卒業となったら、消防団に入ろうと考えていました。日本の様々な災害を目にして、いつか、地元の私設防災チームを作ろうと考えました。でもどのように組織したらいいのか、何ができるのか、何が必要なのかサッパリわからないので都城市の防災システムを調べたりしましたが、ネット上の情報ではピンときません。見学や体験でもどこまで察知できるかわからないと考え、地元の消防団に入団し、どのような教育を受けてどのように消防団員が成長するのか、また都城市の防災の実態を肌で感じてみようと思いました。56歳という歳で経験も全くなく受け入れていただけるかわかりませんでした。地元第6部の部長さんが意気込みを理解してくださり、入団しました。もちろんお茶の買い出し、荷物運びなどから全くの1年目として始めました。若い先輩団員の方々は、当初こんなおやしき新人に対して気を使われていたのですが、やる気をわかっていたいただき新人として指導、教育していただきました。都城市の消防団新人研修も全て参加し、若い新人団員ばかりの中、心肺蘇生、ホースの巻き方、投げ方、担ぎ方などさまざま学びました。消防車を運転しながらの夜警や、広報活動、消火栓の点検、新年の出初式では筒先を持ち放水を体験し、実際の火災消火活動でも放水で消火活動を行いました。煙を吸って、気管支炎で数週間きつかったのも大きな経験でした。令和2年は消防団の全国操法大会が予定されていて、地方予選の補助員として参加予定でしたが中止になり残念でした。

都城市の防災は、都城市役所の総務部危機管理課を中心に様々な危機事象発生に備えています。この危機管理課のもとに動員される消防団は1500人を超える団員で構成されています。都城市役所の職員は2年間消防団に所属することになっていて消防団の構成が保たれるだけでなく、市役所職員がみな消防団経験者となり防災拠点を支えています。

私設防災チームづくりの取り組みに賛同してくださる方もいて、少しずつメンバーもできてきました。都城市のクレーン会社の社長さん、建設会社の社長さん、ちがう建設会社の部長さん、行きつけのお店の店主さんや同級生など。まだ活動内容は定まっていませんが電話したらすぐに重機が来てくれます。防災倉庫も作り、少しずつ防災グッズを蓄えています。今後は想定できる災害対応など考えて、いざというときに都城市危機管理課、都城市北諸県郡医師会のお役に少しでも立てるようなチームを作ります。

職場の事情から、令和3年度の活動をもって退団し、以後消防団OBとして6部を微力ながらバックアップしていきたいと思っています。

新型コロナウイルス感染症で、入院及び外来の患者様、またご家族の皆様にも多くのご迷惑をおかけしております。皆様にはご負担ばかりおかけして申し訳ありません。スタッフ一同、感染防止の為にできる事は全て行っています。みんなで一緒にコロナに打ち勝てるように頑張っていきたいと思います。

# コロナ対策紹介

- 今回は当院で行っている感染対策の事例を紹介します。 -



病院入口(受付前)でサーモグラフィカメラによる検温を実施。  
郵便局側入口にもサーモグラフィカメラを設置しております。



矢印に沿って進んで下さい。  
前に受付待ちをされている方がいる場合は足跡マークに沿って間隔を保ちお待ち下さい。



受付窓口にはアクリルボードが設置されました。  
ご不便をお掛けすることもあるかもしれませんが感染防止対策にご協力をお願いします。



受付窓口に2台設置。  
Aeropureという新型コロナウイルスやインフルエンザ等に除菌効果のある空気清浄機を導入しました。  
病院内にもリハビリ室など15台設置しています。



リハビリ室、物理療法機器などへパーテーションの設置をしています。治療時間を考慮して隣との接触を少しでも防止出来るよう努めています。



通所リハビリでもベッドや運動機器にそれぞれパーテーションを設置し安心して利用出来る環境を整備しています。  
換気や消毒の徹底も合わせて行っております。



ナースステーションのカウンターにアクリルボードの設置を行いました。対面での会話はなるべく避け、アクリルボードを活用し感染予防を行っています。

手指消毒用アルコールを病院入口等に設置しております。入館時には消毒のご協力をお願い致します。

また、小さいスプレーを院内のデスク周辺に設置し、こまめな消毒を全職員が心掛けております。



No. 0003942

A blue poster titled "感染症対策実施 医療機関" (Infection Control Implementation Medical Institutions). The poster features a cartoon fox character wearing a blue face mask and holding a pink heart that says "みんなで安心" (Everyone is safe). Below the character, it says "当院は新型コロナウイルス感染症対策チェックリスト\*に沿った対策を実施しております。" (Our hospital implements measures according to the COVID-19 infection control checklist\*). At the bottom, it says "日本医師会" (Japan Medical Association) and "※協力：厚生労働省" (Cooperation: Ministry of Health, Labour and Welfare). A QR code is also present. The name "橘病院" (Tachibana Hospital) is written at the bottom.

様々な感染対策を実施しています。定期的な換気や設備の充実に今後も取り組んでいきます。

来院される患者様にはご不便をおかけしますが、感染対策のご協力をお願い致します。

## 通所リハビリ “たちばな” のご案内

当院通所リハビリは、**明るく・やさしく・あたたかく**を理念に利用者が生き生きとした生活が続けられるように、やりたいこと生きがいの達成を支援いたします。

### 1階通所リハビリ(3~4時間型)

#### パワーリハ運動



パワーリハとは、一般的な筋力増強トレーニングとは異なり不活動状態になった筋肉を再活性化します。

当施設は空気圧を利用し抵抗をかけて安全に簡単に運動できる特殊な機器を使用しています。

#### 個別リハビリ



理学療法士による利用者それぞれに合った個別リハビリを行います。

#### 物理療法



ヘルストロン・干渉波・SSP・ホットパック・メドマー等の物理療法の機械が充実しています。それぞれ痛みを緩和する効果があります。



アクアタイザーという水圧によってマッサージしてくれる機械です。気持ちが良い当施設で一番人気の機械です。

## 4階通所リハビリ(1~2時間型)



### 徒手マッサージ

あん摩マッサージ指圧師によるマッサージを受ける事が出来ます。



### ホグレル

ホグレルは、関節可動域を広げバランスの良い姿勢へ改善させる機械です。  
ジムにある機械とは違う特殊な運動器具です。



### SD療法

SD療法とは特殊な機械運動で脊椎の柔軟性を向上させ、姿勢改善や疼痛改善を図ります。



### AQUA CUBE

AQUA CUBEという水圧によってマッサージしてくれる機械です。  
肩のマッサージまでしてくれる最新の機械です。

# ご利用料金

## 要支援認定の方

(1割負担の場合)

要支援1	週2回	月2,422円
要支援2	週2回	月4,392円

※運動器機能向上加算、事業所評価加算、サービス提供体制強化加算Ⅲを含む。

## 要介護認定の方

(1割負担の場合)

基本単位		3～4時間型	1～2時間型
要介護1	1日あたり	407円	278円
要介護2	1日あたり	485円	307円
要介護3	1日あたり	562円	338円
要介護4	1日あたり	662円	367円
要介護5	1日あたり	760円	399円

1階通所りハビリ

例)要介護1:週に2回利用(一か月8回)×407=3,256円

4階通所りハビリ

例)要介護1:週に2回利用(一か月8回)×278=2,224円

※目安の金額です。この他に加算の金額が加わります。実際の金額はご相談ください。

# 営業日

※週2回までご利用頂けます。

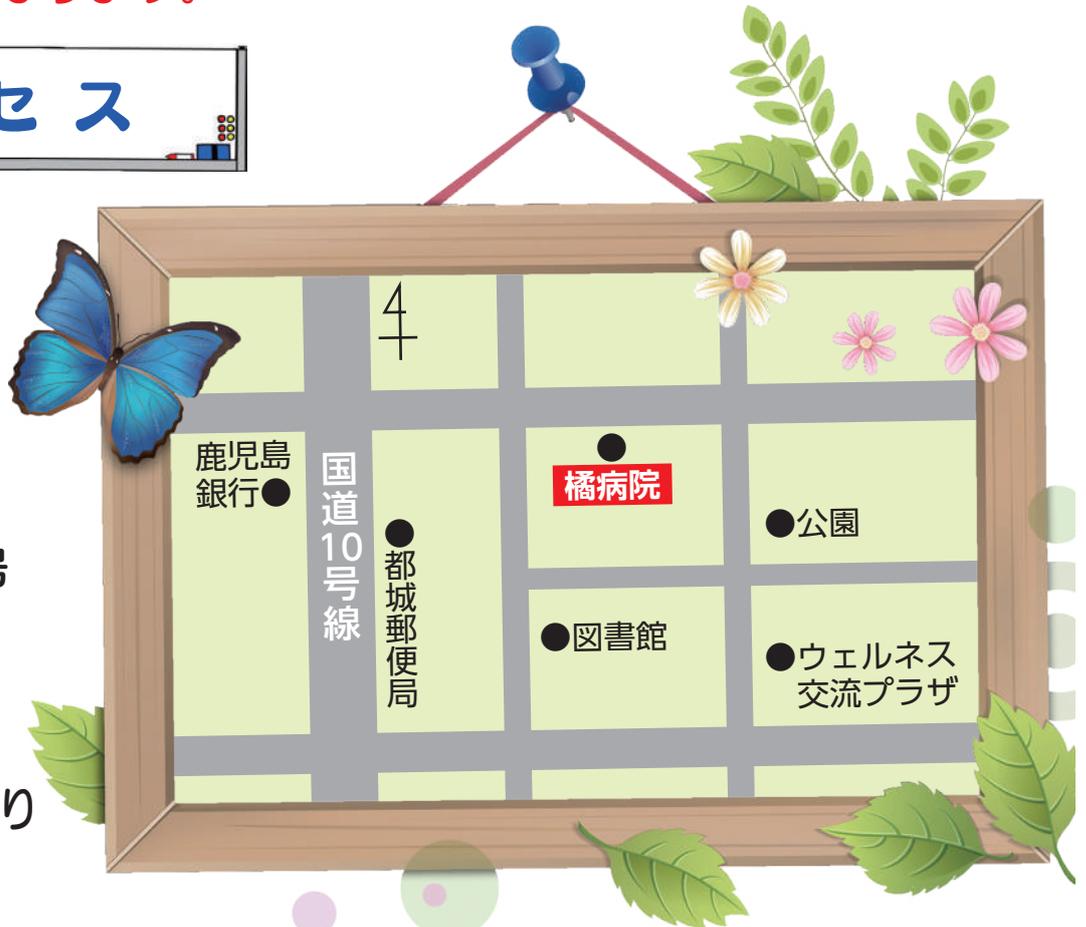
	月	火	水	木	金	土	日
午前の部 9:00~12:30	○	○	○	○	○	○	×
午後の部 13:30~17:00	○	○	○	×	○	×	×

※祝日は休みとなります。

# アクセス

住所  
〒885-0071  
都城市  
中町15街区24号

都城郵便局より  
東にすぐ  
都城市立図書館より  
北に徒歩2分



☎0986-23-7236 ( 橘病院内  
通所リハビリまで )

見学・体験希望の方はお気軽に  
お問い合わせください。